

シラバス

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
芸術	音楽Ⅱ	普通科 3学年 文系	2
教科書	[主たる教材] 『トゥッティ Tutti 音楽Ⅱ』 (教育出版)		
副教材等	[副教材]		

1 科目の目標

音楽の諸活動を通して、音楽を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、音楽文化についての理解を含め、個性豊かな表現の能力と主体的な鑑賞の能力を伸ばす。

2 科目の内容

- (1) 表現内容に応じて、発声を工夫させ、独唱・重唱・合唱のさまざまな形態において、歌詞および曲想を生かした個性的で創造的な表現を目指す。
- (2) 表現内容に応じて、奏法を工夫させ、独奏・重奏・合奏のさまざまな形態において、曲の構成および曲想を生かした個性的で創造的な表現を目指す。
- (3) 鑑賞を通して、音楽の構造と美しさとのかかわり、音楽と他の芸術とのかかわり、音楽と社会及び文化とのかかわりについて考えさせる。

3 授業計画

月	内 容	配当 時間	指導上の留意点
4月	独唱・重唱・合唱・声のアンサンブル 独奏・重奏・合奏・楽器のアンサンブル 【歌唱】 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲	1 2	表現活動では、様々な演奏形態を提示し、より多様なアンサンブルができるようにする。 また音楽Ⅰで身につけた創作技能を生かして、簡単な編曲を施す場を設ける。
5月	【器楽】 ソプラノリコーダの基本 (タンギング、音階、簡単な楽曲) ギター的应用 (チューニング・弾き歌い) 【鑑賞】 西洋音楽の様々な形態の鑑賞		
5月	独唱・重唱・合唱・声のアンサンブル 独奏・重奏・合奏・楽器のアンサンブル 【歌唱】 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲	1 4	
7月	【器楽】 ソプラノリコーダの基本 (タンギング、音階、簡単な楽曲)		

	リコーダの応用（ソプラノ・アルト三重奏曲） ギターの応用（チューニング・弾き歌い） 【鑑賞】 映画（音楽をモチーフとしたもの）		
7月 10月	独唱・重唱・合唱・声のアンサンブル 独奏・重奏・合奏・楽器のアンサンブル 【歌唱】 発声の仕方、独唱曲、二部合唱曲 【器楽】 ソプラノリコーダの基本（タンギング、音階、簡単な楽曲） リコーダの応用（ソプラノ・アルト四重奏曲） ギターの応用（チューニング・弾き歌い） ハンドベルの基本・応用 【鑑賞】 映画（音楽をモチーフとしたもの）	1 4	
10月 12月	グループアンサンブル活動（自由曲）	1 4	
12月 3月	グループアンサンブル活動（自由曲）	1 6	発表会

計 70 時間（55 分授業）

4 学習評価

	音楽への関心・意欲・態度	音楽表現の創意工夫	音楽表現の技能	鑑賞の能力
評価 の 観点 ・ 規準	音楽活動の喜びを味わい、音楽や音楽文化に関心を持ち、主体的に音楽表現や鑑賞の学習に取り組もうとする。	音楽をつくっている要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、音楽表現を工夫し、表現意図をもっている。	創意工夫を生かした音楽表現をするための技能を身に付け、創造的に表している。	音楽の要素を知覚し、それらの働きを感受しながら、解釈したり価値を考えたりにして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わっている。
評価 方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への参加 ・表現活動の発表内容 ・プリントの内容 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・練習の取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・実技テスト ・練習の取り組み状況 	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントの内容

5 担当教員

音楽科教諭

6 担当者からのメッセージ

音楽 I の学習の積み重ねを土台として、さらに音楽的専門性をたかめるようにしましょう。生涯にわたって、音楽に親しみ、音楽を通じて自己の人生を豊かにしていってほしいです。

